

一般社団法人鳥取県バスケットボール協会 審判・TO委員会

平成29年度 重点活動項目

一般社団法人鳥取県バスケットボール協会
審判・TO委員会 委員長 甲斐清

(1) 審判育成講習会・TO研修会等の充実

JBA新たな体制のもと審判資格制度等の変革により、各都道府県における審判委員会の活動も変革しています。ブロック内や県内において各カテゴリー別のリーグ戦実施に向けて、県内審判員の育成、ゲーム数増加によるTOの指導育成、**トップリーグ開催へのTO対応も含め審判およびTOの普及・育成・強化にも努めます。**また、そのための各種講習会・研修会を積極的に実施し、県内審判・TO委員会の活動充実に努めます。

審判強化・育成講習会等担当

総括 甲斐清 強化主任 田中真 育成主任 板井優哉
強化・育成アドバイザー ◎高嶋憲彰 小林洋輔 板井寛典

講習会・研修会名/各地区担当	東 部	中 部	西 部	備 考
① 指名審判員強化研修会 (A級・A級候補審判員指導)	◎田中真・高嶋・稲田・蓑原菜・康			各種県大会他
② B～D級講習会(更新) B～D級審査会	◎西垣 ○山根正 渡部 遠藤・井上慶	◎稲田 ○蓑原菜 康・森本 蓑原知・花原	◎桑本 ○板井優 田中竜・田中宏 木村和・藤原翔 土屋	
③ 女性審判研修会	廣田	◎蓑原菜 花原・小谷	金田・木村春 田中み	県ママさん他
④ 車椅子バスケット研修会	◎濱田	田中初	木村和・鈴木	県内大会他
⑤ 3×3 審判研修会	山根正・青山	◎神田 岡本・野儀	木村和・板井優	県内大会他
⑥ TO研修会	星見・岩本 横山	稲田・平岡 山根晃・蔵本	◎鷲見・藤原治 糺・吉岡・板持	各地区実施
⑦ 審判登録事務担当 各地区公認審査会担当	太田	◎神田 (登録)	◎長木 (審査)	

(2) B級審判員の育成・強化と意識向上

B級審判員は県外派遣対応、県大会最終日割当対応をライセンス取得の前提としています。ルール・テスト、フィットネス・テストのクリアとともに、県内および各地区において他の審判員の模範となり、協会業務への協力、審判普及活動、育成活動を行っていただくことも重要な役割と位置づけられます。今後ゲーム数の増加等に伴いB級審判員が中心となり県内大会等の運営行うことも考えられます。B級審判員の方の責任が大きくなっていく中、自覚と誇りを持って活動に取り組んでいただけるよう環境整備を行うとともに育成・指導を行います。スケジュール管理、体調管理とともに報告書提出・割当都合連絡等の徹底を強く促していきます。

(3) 活動計画書および活動報告書の提出(B級審判員義務づけ)

B級審判員強化と活動の充実を図るため、別紙様式で年間の活動計画書および活動報告書を提出していただきます。積極的な県外派遣への対応を次年度以降のB級審判員の更新の条件の一つとします。提出期限を厳守してください。

※活動計画書及び活動報告書の様式については協会HPでダウンロード

(4) 委員会の活動強化と学習会の充実

鳥取県版TOマニュアルを完成させ、県内のTO活動の充実を図ります。全県・各地区でTO研修会を計画的に実施し技術の向上に努めます。

また、ルール・ブック、マニュアルの確認、各種大会や研修会の報告も兼ねた学習会を高校県大会最終日9:00～(30分程度)に実施し研修に努めます。

(5) 3パーソン・メカニックの普及・指導

3パーソン・メカニック対応への研修会等を行い、県内大会において運営上可能な場合、B級審判員以上の方を対象に3パーソンでのゲーム運営を行います。

(6) 組織内の業務分担明確化・実働化および世代交代促進

新組織図に示すとおり各種業務の役割分担を明確にし、特定の方に業務が集中しないようB級以上の審判員の方を中心に各業務を分担して行う体制を構築できるよう努めます。役割分担が名前だけとなることを避け、より多くの方に業務を担当していただき、各地区・各カテゴリーの責任者を中心に実働できる委員会運営に努めます。また次世代への円滑な引き継ぎのため若手の登用を積極的に行い、世代交代促進に努めます。